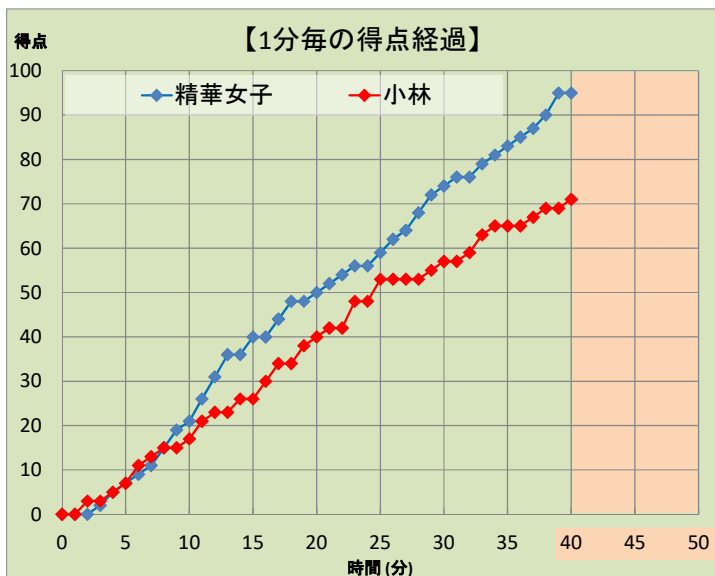


## 第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月24日 (日)	12:00
コート	Aコート	第3試合
カテゴリー	女子	決勝
主審	福岡 敏徳	
第1副審	佐田 明美	
第2副審	山中 萌衣	

TEAM A			TEAM B		
精華女子	95		71	小林	
福岡1位				宮崎2位	
○				●	

21 1st 17

29 2nd 23

24 3rd 17

21 4th 14

OT

### 【BOXスコア】

TEAM A		精華女子高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	樋口 鈴乃	◎	18	2	6		1
5	屋宜 沙弥香		0				
6	木村 瑞希	○	25		11	3	3
7	三浦 舞華	○	29	3	8	4	1
8	吉原 陽世		0				
9	嵐 夏妃		0				1
10	仲真 華子		0				
11	齊藤 風香	○	9	2	1	1	1
12	日高 ひかる		0				
13	徳永 夏		0				
14	中園 陽菜乃	○	14	1	4	3	3
15	高木 愛華		0				
16	岡田 ひまわり		0				
17	野田 みどか		0				
18	倉掛 日和		0				
コーチ	大上晴司						
合計			95	8	30	11	10

TEAM B		小林高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	宮崎 叶		0				
5	老山 花歩	○	5	1	1		5
6	フェスターガード ヤマ アマンダ	◎	27		13	1	3
7	園田 夏菜	○	11		5	1	5
8	坂本 光奈美		0				
9	黒木 和花		0				
10	菅野 伊万里		0				
11	橋本 佳歩		0				
12	古閑 万優子		0				
13	松原 志帆	○	6		3		
14	江頭 璃梨	○	12		6		2
15	高橋 小春		0				
16	平田 莉奈		4		2		
17	川合 希朱		6		3		1
18	田上 凜		0				
コーチ	前村 かおり						
合計			71	1	33	2	16

### 【戦評】

全九州大会決勝、福岡県1位精華女子対宮崎県2位小林との対戦、精華女子#4、#6、#7、#11、#14、小林#5、#6、#7、#13、#14のスターティングメンバーで試合開始。第1Q、両チームともハーフコートのマンツーマンでスタートするが、いずれのチームもシュートがリングに嫌われ序盤はロースコアの展開。小林は#6のドライブから、精華は早いトランジションからブレイクを仕掛け、お互い流れを引き寄せようとする。走り勝った精華が21対17とリードして第1Q終了。第2Q、まず精華#4のジャンパー、続いて小林#13がお返し。すると精華はさらに#11の3ptsでお返し。1Qとうって変わって点の入れ合いの様相。精華はリバウンドからの速攻をで足を止めずに徐々にリードを広げる。小林は#6の1on1からスコア、味方が空けばアシストと、得点を重ねる。一方、精華は#7がファウルを受けながら3ptsを沈めての4点プレイなどで50対40とリードして前半終了。第3Q、一進一退の展開の中、精華は#4がこの試合始めて3ptsを決めるが、小林は#6のパスから#7のシュートがバスケットカウントとなり3点プレイ。小林が点差を詰め流れを掴みかけると、#6、#7が2点をねじ込み流れを渡さない。結局74対57で精華がリードを広げて第3Q終了。第4Q、精華は#6のインサイドとミドルからのジャンプシュート、#4の3ptsで攻めるが、小林は#7と#14のコンビネーションが冴え点差が動かない。最後は精華#7が3ptsを沈めて95対71で試合終了。精華女子が今大会の頂点に立った。両チームの強い気持ちがコート上に表現された好ゲームだった。

【戦評記者】 三好 洋一郎  
福岡県バスケットボール協会

## 第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月24日 (日) 12:00	
コート	Cコート	第3試合
カテゴリー	女子	決勝
主審	岡井 元毅	
第1副審	林瀬 由依	
第2副審	片岡瑞季	

TEAM A		TEAM B															
中村学園女子	51	58 東海大福岡															
福岡4位		福岡3位															
●	<table border="0" style="margin: auto;"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>7</td><td>2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>14</td><td>3rd</td><td>4</td></tr> <tr><td>13</td><td>4th</td><td>23</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	17	1st	18	7	2nd	13	14	3rd	4	13	4th	23	OT			○
17	1st	18															
7	2nd	13															
14	3rd	4															
13	4th	23															
OT																	

### 【BOXスコア】

TEAM A		中村学園女子高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	岡村 愛海	0					
5	永野 未歩	2		1		2	
6	阿部 蘭	○ 16	3	3	1	3	
7	矢野 美咲	○ 4		2		4	
8	河野 里奈	0					
9	平岡 陽菜	○ 13		6	1	3	
10	橋爪 亜美	0					
11	松下 さくら	0					
12	浦野 来望	○ 6		3		2	
13	石田 千尋	6		3			
14	窪田 華音	0					
15	國井 仁奈梨	◎ 4		1	2		
16	篠原 結生	0					
17	森下 華帆	0					
18	佐世 菜奈子	0					
コーチ	平岡 雅司						
合 計		51	3	19	4	14	

TEAM B		東海大福岡高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	緒方 憊乃	2		1			
5	田口 璃々花	0					
6	島 滯七	0					
7	島崎 桜	○ 0				2	
8	井浦 菜依	0					
9	新原 穂ノ香	0					
10	稲福 七海	◎ 15		6	3	3	
11	内藤 唯	○ 4		2		2	
12	竹元 琴音	13	2	2	3		
13	中山 涼	0					
14	藤井 愛理	0					
15	木寺 智美	○ 15		7	1	3	
16	松本 舞星	○ 9	1	3		2	
17	山口 サクラ	0					
18	石川 さくら	0					
コーチ	宮崎 優介						
合 計		58	3	21	7	12	

### 【戦評】

全九州大会Bパート女子決勝、福岡県3位東海大福岡対福岡県4位中村学園との福岡県福岡地区の対戦となった。中村学園のスターティングメンバーは、#6、#7、#9、#12、#15、東海大福岡のスターティングメンバーは、#7、#10、#11、#15、#16で試合開始。第1Q～中村学園#15ファールをもらい2点先制。その後、足を負傷し、#13と交代。#6の3Pなどで中村学園7点リード。3分経過後、東海大福岡タイムアウト。東海大福岡も攻撃がかみ合い徐々に得点していく。残り4分を切った時点で同点となる。第1Q残り3分で東海大福岡は逆転するが中村学園も食い下がる。第1Q17対18で東海大福岡1点リード。第2Q～両チームの緊迫した一進一退の攻防が続く。両チームのディフェンスが素晴らしく容易に得点できない。残り4分を切ったところで中村学園タイムアウト。お互いリズムよく歯切れのいいオフェンス・ディフェンスが展開されシュートが入るか入らないかという緊迫した前半である。24対31前半東海大福岡がリードして終了。第3Q～前半早々#15が負傷退場した中村学園はファイアアウトオフェンスでドライブの連続した攻撃でたたみかける。しかし、東海大福岡は、速攻からの得点で第3Q残り5分で9点差をつける。残り3分中村学園の流れになり得点を重ね、1点差まで詰め寄せたあと#6シュートで1点逆転。第3Qは38対35で中村学園が初めてリードし終了。第4Q～始まってすぐ東海大福岡連続得点で再逆転。両チームとも激しいパスゲームの連続。中村学園残り5分20秒で同点に追いつき逆転。東海大福岡#15バスケットカウントで残り4分再逆転とシーソーゲーム。東海大福岡#16が3Pで5点リード。中村学園タイムアウト。残り1分を切ったところで中村学園の速攻が決まり1点差。東海大福岡#12ドライブでファールバスケットカウント。最後は51対58で東海大福岡勝利。甲乙付けがたい決勝戦であった。

【戦評記者】 内田 二郎  
福岡県バスケットボール協会